

中国四国農政局入札等監視委員会 定例会議(第4回)審議概要

(ホームページ掲載日：平成23年3月17日)

開催日及び場所		平成23年度2月28日(月曜日)中国四国農政局10階第10-B会議室	
委員		西田 三千代(弁護士)、井上 信二(公認会計士) 岸 道康(ジャーナリスト)	
審議対象期間		平成23年10月1日～平成22年12月31日	
審議対象案件		162件 うち、1者応札案件 11件 契約の相手方が公益社団法人等案件 8件	
抽出案件		3件 うち、1者応札案件 2件 (抽出率 2%) (抽出率18%) 契約の相手方が公益社団法人等案件 1件 (抽出率13%)	
抽出案件内訳	工事	一般競争	1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等案件 0件
	業務	簡易公募型プロポーザル	1件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等案件 0件
	物品役務等	一般競争	1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等案件 1件
委員からの意見・質問等に対する回答等	意見・質問		回答等
	<p>(1) 低入札価格調査結果について</p> <p>・吉野川下流域農地防災事業 土地改良施設管理図作成業務を受注した松本コンサルタントの当該価格により入札した理由に「多人数での分業等による時間短縮」「機械経費等の諸経費を縮減」とありますが、具体的にはどうということですか。</p> <p>(2) 抽出案件：中海干拓事業 弓浜排水機場(ポンプ設備)整備工事について</p> <p>・1者応札ですが、これは、非常に特殊な事案であるのか、それとも、競争参加資格を持った者が何者かいるが、たまたま1者しか応募して来なかったということですか。</p>		<p>・年間の受注が平準化されていれば良いのですが、たまたま、この企業の場合は、この時期の受注額が少なく、常雇いで月給を払わなければならない人の手が空いていたということだと思います。</p> <p>・我々の判断としては、ご指摘の後者であろうと考えています。</p> <p>競争参加資格としては、「機械器具設備工事」の確認を受けている者、横軸ポンプの制作据付工事又は整備工事の施工実績のある者としており、データベースによると、この条件に該当する企業は、43社あったので公募をかけましたが、結果として1者の応募となったということです。</p>

意見・質問	回答等
<p data-bbox="177 678 209 1301">委員からの意見・質問等に対する回答等</p> <p data-bbox="240 293 826 327">・その理由は、どのように考えられますか。</p> <p data-bbox="240 506 826 640">・43社もあって、1者しか応募がないといったような例はよくあることですか。それとも、珍しいことですか。公共工事もかなり減っていると聞きますが。なにか、意外な感じがします。</p> <p data-bbox="240 925 826 1025">(3) 抽出案件：平成 22 年度国営造成水利施設保全対策指導事業（吉井川地区）ポンプ施設機能診断業務について</p> <p data-bbox="240 1066 826 1167">・5者から技術提案があったが、担当で内容を精査した結果1者が内容的に優位であったということで、この業者に決めたということですか。</p> <p data-bbox="240 1417 826 1518">・発注側で選定する場合に、A者よりB者の方が良いのではないかと行ったような、内部で意見が分かれたことはありますか。</p> <p data-bbox="240 1626 826 1693">・誰かが意図的に誘導していくということはありませんか。</p> <p data-bbox="240 1738 826 1805">・予定価格と入札価格にほとんど差がありませんが、このようになるものですか。</p> <p data-bbox="240 1939 826 2007">・価格は、おのずとある程度幅が決まっていくということですか。</p>	<p data-bbox="836 293 1439 461">・いくつか可能性はあると思いますが、例えば、ポンプ設備に関する技術を持った者が、既に他の工事の担当となっている場合、二重には配置出来ないで、配置予定技術者がいなかったのではないかと考えられます。</p> <p data-bbox="836 506 1439 573">・時期と工事内容によっては、同様なことが起こり得ると思います。</p> <p data-bbox="836 573 1439 707">特に、この工事は、11月の入札という年度後半の工事なので、早いところは既に公共工事の発注があったと思われます。年度初めであれば、まだまだ受注していないところもあって、技術者もいると思います。</p> <p data-bbox="836 707 1439 842">また、この工事は、土木工事と違って機械工事であり、公共工事が主な会社ではありませんので、民間との景気の関係とか設備投資の関係も絡んでくるのだと思います。</p> <p data-bbox="836 1066 1439 1133">・我々が求める内容に、最適な技術提案であったということです。</p> <p data-bbox="836 1133 1439 1379">この業務は、これまで何度もやってきたことではなく、初めて取り組む内容であるため、手探りのに行わざるを得ない。各社から提出された技術提案書を基に各社の理解度を判断して決定しています。ただ、予定価格を超えてしまうと契約することは出来ませんが、見積もりをお願いしたところ、予定価格以内であったため契約に至ったということです。</p> <p data-bbox="836 1417 1439 1585">・今回の業務については、選定に当たって担当事業所の所長や工事課長等計5名の職員が技術提案書を読んで、設定された項目についてそれぞれが評価し採点しています。これを集計して、最終的に最高得点の者を最適な者として選定しています。</p> <p data-bbox="836 1626 1439 1659">・ありません。</p> <p data-bbox="836 1738 1439 1906">・これは、材料費というよりもほとんど人件費だと思います。フィールドワークをすると、何人の者が何日間必要ということになります。ある意味、価格というよりも個々人が持っている技術力に寄るところが多いと思います。</p> <p data-bbox="836 1939 1439 1973">・そうです。</p>

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問等に対する回答等	<p>(4) 抽出案件：中海干拓事業 事業誌作成業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価をしたのは、中海干拓建設事業所建設コンサルタント等選定委員会となっていますが、これまでもこのようなやり方ですか。 ・先ほど、5者のうち1者が選ばれた説明がありましたが、最初から1者しか参加しないということは、多くあることですか。 もちろん、公募されており、応募するしないについては、業者の自由ではありますが、こういうことの原因がもしわかるようであれば教えてください。 ・世間一般的に公益法人の問題があって、受注した公益法人にOBは何人おられますか、だから悪いと言いませんが、非常に不透明ではないかと言われているおり、そこがわからないと話が出来ないので、次の委員会でOBの数を説明していただきたいと思います。他の委員にも認識が共有できると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農政局内にも同様な委員会がありますが、各出先で建設コンサルタントを選定する委員会を設けています。所長や課長のように経験豊富な職員が委員となって行われています。 ・1者応札となった場合は、事後審査ということでその原因を分析しています。 ただ、本日はその資料を持ち合わせていませんので後日お答えさせていただきます。 ・次回の委員会で説明させていただきます。 <p style="text-align: right;">(以上)</p>